

在リテモ交付金ヲ下付スヘキ物件ノ範圍ヲ限定シタルヲ以テ交付金額ハ自然ニ異動ヲ免レサルニ至レリ依テ一々法令ニ照シ更ニ調査セシメタルニ其ノ見込額ハ百四十三万四千四百八十三圓餘トナリ之ヲ一月ノ調査額百六十四万八千三百九十八圓餘ニ比較スルトキハ實ニ二十一万三千九百十四圓餘ノ減額ヲ見ルニ至リタリ即チ左表ノ如シ

明治四十三年度整理交付金見込額表

(明治四十三年六月調)

支局名	轉業交付金		製鹽		地		建物設備器具		計(交付金額)
	見積價額	禁止後見込價額	見積價額	禁止後見込價額	交付金	見積價額	禁止後見込價額		
東京	一、三三四、四三三	一九、六八四、〇〇〇	二、六二〇、〇〇〇	一七、〇六〇、〇〇〇	一七、〇六〇、〇〇〇	一八、〇七〇、〇〇〇	五五五、〇〇〇	一一、五七〇、〇〇〇	三〇、九五五、四三三
水戸	一五、九〇三、〇〇〇	四、一一一、八二〇	二、一七七、〇〇〇	一、九五四、八二〇	一、九五四、八二〇	四三、七四四、四五〇	一〇、八三九、九五〇	三三、九〇四、五〇〇	五〇、七六三、〇〇〇
三春	九六七六、三〇〇	五八、二四六、〇〇〇	六、三四四、〇〇〇	五、〇〇二、〇〇〇	五、〇〇二、〇〇〇	三三、三三三、〇〇〇	四、六七〇、五〇〇	二七、七〇二、五〇〇	八九、二八〇、八一〇
小出	一、四一〇、四一〇	一九、三四四、〇〇〇	二、二二二、六五七	一、一八一、七四一	一、一八一、七四一	一九、三七五、八二〇	四、一五、五五〇	一五、二二〇、二七〇	三三、七〇七、〇五〇
名古屋	三三、九四九、四八〇	三〇五、一八五、〇〇〇	一三四、五二四、〇〇〇	一七〇、六七一、〇〇〇	一七〇、六七一、〇〇〇	九七、三三九、〇〇〇	二五、八四五、〇〇〇	七二、四八四、〇〇〇	二七六、一〇四、四八〇
神戶	七、三三七、六〇〇	八〇、七〇〇、四六四	三、一一一、〇〇九	七、一九九、四五五	七、一九九、四五五	二七、五九一、七〇〇	八、五四四、四一〇	一九、〇四七、三三〇	一〇三、九六四、〇三三
高梁	九、七〇〇	一、四八、七四六	一、七、八一〇	一、三〇、九三六	一、三〇、九三六	一、一、三七、五四〇	二七七、九七六	八五九、五六四	九九九、五七〇
阪出	一、一一九、四四〇	一一、二三四、〇〇〇	六、〇七〇、〇〇〇	六、二四四、〇〇〇	六、二四四、〇〇〇	一、六五五、〇〇〇	三三四、〇〇〇	一、三一一、〇〇〇	八、六七四、四八〇
撫養	五、八二七、四四〇	三八、二六七、九五〇	七、五七〇、四一〇	三〇、七〇六、五四〇	三〇、七〇六、五四〇	三八、四一七、二八五	一一、四七八、四七〇	二五、九三八、八一五	六二、五二六、七九五
熊本	三九、九〇八、六八〇	四四六、四八四、八一〇	二九、三三九、一六〇	四一七、六六六、五〇〇	四一七、六六六、五〇〇	一一、四九四、五八六	四四、〇五五、一六九	八〇、八八九、四一七	五五、七七九、六四七
鹿兒島	一、六七五、六五〇	二〇九、〇〇二、九八〇	二七、五六六、七七〇	一、八一四、九六二	一、八一四、九六二	六、二二〇、二八〇	二〇、六八七、一一〇	四一、三四一、五三〇	二二、九五五、三九〇
計	一三三、一九二、九一三	二、一九三、五九七、九七八	二二二、四四八、八二六	九七二、一七〇、九八二	九七二、一七〇、九八二	四六六、六六七、〇六	一、三七、四四七、四五	三三九、二二九、九一六	一、四三三、四八三、八一
本年一月調査	一三三、五三三、七三三			一、〇二六、四七五、六二〇	一、〇二六、四七五、六二〇	四八八、四〇〇、一一六		一、六四八、三九八、四五〇	

第二款 豫備調査

著手、目錄提出、轉業交付金調査、製鹽地交付金調査、建物交付金調査、設備器具器械調査、執務概況、交付金見込額

豫備調査ハ準備調査終了ト同時ニ之ニ著手シ九月末日ヲ以テ結了スルコトヲ期シタリ豫備調査

ハ交付金ノ下付ヲ要スヘキ物件ノ範圍、數量及其ノ價格若ハ禁止後ニ於ケル利用用途加工方法及其ノ價格等ヲ確查シ以テ交付金額ノ確定ヲ期スルヲ主眼トシ併セテ製造者從業者ノ轉業ニ關スル重要ナル問題ノ研究又ハ禁止ノ爲見越製造又ハ濫造ノ取締ヲ爲スヲ要スルヲ以テ常ニ民部ノ動靜ニ深ク意ヲ用ヒ苟モ動搖怨嗟ノ傾向ナキヲ期シ殊ニ其ノ調査ハ最周到精確ニシテ秋毫ノ遺算ナク本調査ニ際シテハ唯豫備調査後事實ノ變動ニ因由セル調査事蹟ノ異動ニ對シ補正ヲ加フルヲ以テ足ルノ程度ニ確實ナル調査ヲ遂クルノ方針ヲ採レリ故ニ此ノ期間ニ於ケル調査ハ準備其ノ他各調査期ヲ通シ整理事業上最重要ナル調査時期ニ屬スルヲ以テ全力ヲ之ニ傾注シテ之ニ從事シ支局ニ在リテハ支局長又ハ事業課長交實地ニ臨檢シ本局ヨリハ監督員ヲ派シ調査上ノ事蹟ニ對シ一々周到ナル監督ヲ行ヒ以テ事務ノ進捗ト各地調査ノ統一ヲ期スルニ努メタリ其ノ六、七月以降九月ニ至ル約三箇月ノ日子ヲ全然豫備調査ニ豫定シタル所以ノモ亦實ニ豫備調査ノ忽ニスヘカラサルヲ認メタルニ外ナラス

目錄ハ交付金ノ下付ヲ要スヘキ物件ノ種類、數量、品目、所在及其ノ價格等ヲ豫知シ置キ實地調査ノ便ヲ圖ラムトスルノ意ニ出テタルモノニシテ之カ提出期間ハ省令第一條ヲ以テ禁止告示後三十日以内ニ其ノ所有者ヨリ所屬官署ニ提出シ爾後異動アリタルトキハ其ノ都度申告スルコトト定メラレタルモ當業者智識ノ程度ハ一般ニ甚低ク地方ニ依リテハ全ク文盲ナルモノアリテ之ヲ各自ノ自由ニ放任スルトキハ獨リ所定ノ記載事項ヲ完備スルコト能ハサルノミナラス或ハ遂ニ全然之カ提出ヲ拋棄シテ顧ミサルモノアルナキヲ保シ難ク調査ノ圓滿ナル進行ヲ期スル所以ニ非サルヲ以テ一面ニ於テハ省令ニ定メラレタル様式ニ據リ印刷シタル用紙ヲ關係者ニ配付スルト共ニ之カ提出ニ關シ適當ノ方法ヲ講スルニ努メタリ即チ長官達ノ品目ニシテ其ノ地方ノミニニ適用アル物件ノ名稱ノミヲ摘録シテ之ヲ當業者ニ示シ以テ除外物件ヲ記載スルコトナキニ勉メ或

ハ鹽業總代人ヲ召集シテ目錄ノ記載方記載物件ノ品目ヲ示シテ提出者ノ便ヲ圖リ又ハ便宜營業者ヲ所管官署ニ招キ一々其ノ申述ヲ聽取リ調査員代テ之ヲ作成シ以テ交付金下付ヲ要スヘキ物件ニシテ之カ記載ヲ脫漏シ若ハ除外物件ヲ記載スルカ如キコトナキヲ期シタリ此ノ措置ハ民部ニ對シテハ最好感情ヲ以テ迎ヘラレ唯僅少ノ部分ニ於テ故意ニ除外物件ノ品目ヲ記載シテ提出シタルモノアリ目錄用紙配付ノ時期稍遲延シタル爲提出期日ヲ愆リタルモノアリタル外ハ甚シキ支障ヲ招カスシテ目錄ヲ徵スルノ目的ヲ達スルヲ得タリ而シテ目錄ノ取扱上最困難ヲ感シタルハ用紙ノ配付ニ方リ其ノ地方鹽業總代ヲ召集シ懇切ナル説明ヲ加ヘタルニモ拘ラス或地方ニ在リテハ全村舉テ故意ニ製鹽用トシテ現ニ使用セル全部ノ品目ヲ舉タルノミナラス採鹹地ノ外尙其ノ土地ニ附屬セル水閘溝渠ノ類ヲモ品目ニ記載シタルモノアリ又或地方ニ在リテハ營業者カ朝鮮又ハ米國ニ渡航シ本人不在ニシテ自ラ之ヲ提出スルコト能ハサリシモノアリタリ然レトモ前者ニ對シテハ實地調査ノ際法令ノ趣旨ヲ懇示シ隨時其ノ訂正ヲ納得セシメ後者ニ對シテハ親族又ハ縁類ノ者ヨリ之ヲ提出セシメ以テ實際ノ取扱ニ差支ナキヲ期シタリ

轉業交付金ノ調査ニ關シテハ其ノ請求權利者タルノ資格ハ鹽又ハ鹹水製造許可臺帳及許可ニ關スル書類等ニ依リ之ヲ調査シ交付金額ハ鹽製造者ニ對シテハ鹽納付書鹽指定引渡命令書又ハ鹽製造高臺帳等ニ依リ鹹水製造者ニ對シテハ法定ノ帳簿即チ鹽專賣法規ニ認メラレタル營業者ノ製造帳ニ依リ之ヲ調査スルコトニ定メタリ然レトモ房總以北一帶ノ海岸又ハ北越東海道一帶若ハ高知縣ノ沿岸ニ散在セル幾多ノ製造者ハ農業又ハ漁業ノ餘暇或一期節間ヲ限リ一時製鹽ヲ爲シ周年多クノ時季ハ製鹽ヲ休止スルヲ一般ノ狀態ト爲スカ故ニ製鹽禁止ノ際ニ在リテハ事實上製造ヲ休止シ居ルモノ鮮カラズ然ルニ法律ハ交付金ヲ下付スルハ現ニ製造ヲ爲ス者ニ限レルモ是等事實上ノ休止ト法律ノ制限トハ如何ナル程度ヲ標準トシテ其ノ分界ヲ認ムヘキカ之カ認定

ニ關シテハ獨リ現在ニ於ケル製造ノ状態及當業者ノ製鹽ニ對スル意思ノミニ依リ斷定スヘカラ
スシテ既往ニ於ケル製造沿革上ノ事實ヲモ調査考察セサルヘカラサルモノアリ之轉業交付金調
査ニ關スル困難ノ一事實ナリキ

高知縣又ハ靜岡縣下ノ如キハ多數ノ製造者アルモ多ク文盲ニシテ一ノ帳簿ヲ設備セス從テ法定
事項ノ記入ヲ爲セルモノナク鹹水採收量賣渡量賣渡年月日及其ノ代金ノ如キ判明セサルモノ多
ク俄ニ賣渡先ノ帳簿ニ基キ法定事項ヲ記載シタル帳簿ヲ作成シタル状態ナルヲ以テ直ニ信ヲ措
クニ足ラスシテ検査簿及買受人ノ帳簿ニ據リ之カ眞否ヲ確查セサルヘカラサルノ煩累ヲ見タリ
又或地方ニ於テハ製鹽許可ハ鹽專賣法施行當時一煎熬場ニ於テ共同製鹽ヲ爲スモノニ對シテハ
其ノ製造者中ノ代表者一人ニ對シテノミ許可ヲ與ヘ鹽ノ納付モ其ノ一人ノ名義ヲ以テ爲サシメ
置キタルアリ從テ實際製造人各自ニ對スル納付鹽ノ數量ヲ區分スルコト能ハス之カ區分方ニ付
テハ共同製鹽者各自ヨリ其ノ賠償金ノ區分ヲ申出テシムルノ方針ナルモ製鹽者ハ殆ト文盲ニシ
テ實際ハ出張所ニ於テ其ノ區分ヲ爲シ各自ニ對シ其ノ納付鹽量ヲ認定セシムルノ止ムヲ得サル
状態ノモノアリ殊ニ其ノ製造人ハ頗ル多數ナルヲ以テ其ノ調査上ノ煩雜ニ容易ナラサルモノア
リキ其ノ他或地方ニ在リテハ從來全然自家用ヲ得ルヲ目的トシ自家用ニ供シタル殘部ヲ納付シ
タルカ如キモノアリテ其ノ交付金額ハ零碎ニテ僅ニ二三錢ノ少額ニ止マルモノ多數アリタルモ
斯ル金額ノ請求ハ徒ニ官民相互多大ノ手數ヲ要スルノミニニシテ殆ト實際ニ益ナキヲ認メ斯ル製
造者ニ對シテハ臨機請求權ノ拋棄ノ意ナキヤヲ確メ以テ取扱ノ煩勞ヲ避クルノ方針ヲ採リタル
ヲ以テ僅微ナル金額ノ請求ヲ減シ得タルモ政府ヨリ金錢ノ給付ヲ受クルコトハ空前ノ事實ナリ
トシテ其ノ手數ト費用トヲ顧ミスシテ之カ請求ヲ敢テシタルモノアリ

明治四十三年度整理ニ關係アル製鹽地ニハ入濱アリ海水直煮アリ揚濱アリテ其ノ状態最複雑セ

ルヲ以テ製鹽地ノ價格ノ認定利用ノ調査各其ノ趣ヲ異ニセサルヲ得ス而シテ秋田、新潟、福井、石川、静岡、千葉、京都、鳥取、高知等各縣ノ鹽田ハ多ク揚濱ニ屬シ熊本、福岡、佐賀、長崎、鹿兒島、三重、愛知、神奈川、香川、和歌山、宮城等各縣ノ鹽田ハ入濱ニ屬シ巖手縣ハ海水直煮ニシテ福島、宮城ノ各縣ハ以上各種ノ鹽田及海水直煮等ヲ併有シ其ノ狀況最複雜セルモノナリ

海水直煮製鹽ニ在リテハ土地トシテハ唯建物ノ敷地アルニ過キス殊ニ巖手縣各地ニ散在セルモノノ如キハ其ノ多クハ海岸崖側ニ煎熬場ヲ建テタルモノナルヲ以テ建物ヲ取除クトキハ多クハ利用ノ途ニ乏シク敷地モ僅少ナルヲ以テ土地トシテ重大ナル問題ナシ又揚濱鹽田ニ在リテハ其ノ採鹹地ハ海岸ノ砂濱ナルヲ以テ時ニ激浪ノ侵ス所トナリ常ニ其ノ廣袤位置ヲ變シ地方ニ依リテハ唯一季節ノミ採鹹ニ從事スルモ周年多クハ採鹹ヲ休止スルヲ以テ其ノ採鹹地ハ砂礫ヲ以テ覆ハレ一面ノ積地ト變スル狀況ナルヲ以テ其ノ小部分ヲ除キテハ到底禁止後耕作ニ適セサルモノニ屬シ從テ之カ利用ニ關シテハ唯價格認定ノ標準ヲ得ルニ困難アルノミナルモ入濱鹽田ニ關シテハ地積廣大ニシテ且特殊ノ地形及設備ヲ有スルヲ以テ之カ利用用途加工方法及其ノ價格ノ見積等ニ關シテハ重大ナル問題少カラス

製鹽地ノ禁止後利用價格ノ認定ニ關シテハ海水直煮製鹽地ノ敷地ハ僅ニ一部ヲ宅地又ハ畑、山林トシテ其ノ用途ヲ選擇シ適當ト認ムル價格ヲ見積リ調査シ揚濱鹽田ハ海岸ノ砂濱ナルヲ以テ到底耕作ニ適セス唯北越地方又ハ京都府下ニ於ケルモノカ柵ヲ地上ニ立テ風力ニ依リテ自然ニ土砂ヲ堆積シ以テ畑ト爲シ少量ノ收穫ヲ得ヘキ見込アルノ外禁止後ハ草生地又ハ網干場船揚場等トシテ僅少ノ價格ヲ見積ルノ外ナカリキ就中高知地方ノ如キハ一段歩當三四錢ノ價格ヲ附スルモ尙苦痛ヲ感スル向アリタリ又地方ニ依リテハ禁止後ノ用途ヲ發見スルニ苦ミ網干場トシテ價格ヲ見積ラムトシタルモ網干場ニ適スル自然ノ砂濱ハ至ル所ニ存スルヲ以テ殆ト價格ノ認定ニ

窮シ遂ニ雜種地トシ僅少ノ價格ヲ見積リタル地方アリ要スルニ揚濱ノ禁止後利用用途ニ關シテハ最合理的ニ其ノ見込ヲ立ルコト困難ニシテ各地共ニ苦心ヲ要シタル所ナリ但シ其ノ煎熬場ハ多ク居宅構内ニ在リテ直ニ宅地トシテ其ノ儘利用セラレヘキモノト認メタリ入濱鹽田ハ禁止後ハ水田又ハ養魚池ニ加工スルヲ最有利ナリト認メ或ハ専門家ノ意見ヲ叩キ或ハ老農ノ經驗ニ徴シ水利、土壤、養魚ノ種類等ニ鑑ミ諸種ノ調査ヲ重ネタルモ水田トシテハ多クハ灌溉用水ノ便ヲ缺キ巨額ノ工費ヲ要シ養魚池トシテハ淡水ノ缺乏販賣上ノ工費ノ過大ヲ要スル等ノ爲ニ其ノ目的ヲ達シタルモノ多カラズ僅ニ百六十四町步餘ヲ水田ニ十六町步餘ヲ養魚池トシテ利用セシニ過キス一般ニ利用ノ方法トシテ最多ク擇ハレタルハ畑ニシテ殊ニ切上畑ト稱シ地積ノ四分ノ一若ハ三分ノ一ヲ掘上ケ其ノ他ノ部分ニ盛土ヲ爲シ一部ヲ溝渠トシ一部ヲ畑ト爲スノ方法ニ在リキ蓋シ此ノ方法ハ加工簡易ニシテ少額ノ工費ヲ以テ目的ヲ達スルコトヲ得ルニ由ル此ノ他地盤地形ノ不良ニシテ畑トナラサルモノ又ハ工費多額ニシテ成工後ノ價額之ニ伴ハサルモノ等畑トシテ以上ノ設計ヲ爲スヨリモ雜種地トシテ價格ヲ見積ル方交付金ノ減少ヲ來スモノハ其ノ儘利用トシテ相當價格ヲ調査シタリ尙禁止後ノ見込價格ニ付テハ登記所、稅務署、又ハ町村役場等ニ就キ賣買ノ實例ヲ調査スルト同時ニ地方ノ老農等ノ見込ヲモ參考シ最適實ト認メタル價格ヲ確查シテ之ヲ定メタリ

建物ノ種類ハ煎熬場、鹹水貯藏場、鹽貯藏場等ノ別アリ又其ノ構造ニハ平家建ト伏小屋造ノ差アルモ要スルニ其ノ小部分ヲ除ケハ用材ハ多クハ丸木ヲ其ノ儘使用シ構造モ亦極テ粗惡ナリ而シテ揚濱地方ニ於ケル煎熬場ノ多クハ居宅構内又ハ之ニ接續セル畑等ニ建テアルヲ以テ禁止後ハ直ニ納屋、物置等ニ利用シ得ラルヘク又鹹水貯藏場ハ肥料、農具、漁具等ノ置場ニ轉用シ得ラルヘキニ因リ取壊費ヲ見ルノ要ナク其ノ儘適當ノ價格ヲ見積リタルモ入濱地方又ハ海水直煮製鹽地方ノ

煎熬場ハ遠ク人家ヨリ懸離レ居ルヲ以テ其ノ儘轉用ノ途ナク多クハ之ヲ取壞ハスモノトシテ骨組ハ木材又ハ薪材ニ葺草ハ肥料ニ使用スル見込ヲ以テ其ノ價格ヲ定メ調査セリ

建物ノ調査方法ハ調査員一々實地ノ現狀ニ鑑ミ其ノ建築用材葺草及構造ノ良否等ヲ勘案シテ其ノ物件品位ヲ定メ更ニ建設年月又ハ建物ノ狀態等ニ依リ經過年數ノ長短ヲ勘案シ新中古ノ範圍ヲ定メ而シテ之ヲ標準價格ニ照シ當該調査物件ノ坪數ニ應シテ其ノ見積價格及禁止後見込價格ヲ判定調査シ若特殊ノ建物ニシテ標準價格ヲ適用シテ調査シ難キモノニ在リテハ其ノ構造材木及人夫賃等ニ對シ標準評決ノ調査方法ト同一ニ一々詳細ナル調査ヲ遂ケ以テ其ノ見積價格ト禁止後ノ見込價格ヲ判定セリ尙標準價格ノ適用ニ方リ調査物件ノ現狀ニ據リ増減斟酌ヲ加ヘ以テ實際ニ適應スル方法ヲ採リタルハ既述ノ如シ

明治四十三年度整理製鹽地ニ於ケル製鹽方法ハ頗ル複雑ヲ極マルヲ以テ各製鹽場ニ使用スル設備器具器械ハ千態萬様ニシテ其ノ調査亦容易ナラサルモノアリキ而シテ鹽田製鹽ニ於ケル其ノ設備器具器械ノ新調價格又ハ禁止後ノ用途及利用價格ノ如キハ調査員ノ常識ヲ以テ之カ調査ノ正鵠ヲ誤ラサルヲ得ヘキモ海水直煮製鹽ハ機關汽機濃縮裝置傳動裝置輸送管等單純ナラサル裝置ヲ使用シ居リ専門的智識ヲ有スルニ非サレハ其ノ價格ノ認定調査ヲ爲スニ困難ナルモノ尠カラス即チ水戸專賣支局助川出張所、同平出張所、三春專賣支局鶴岡派出所及熊本專賣支局福岡出張所、同伊萬里出張所等ノ管内ニ於ケル是等特殊ノ機械設備等ニ付テハ特ニ囑託員田澤謹吾ヲ出張調査セシメ以テ支局調査ノ參考ニ資セシメタリ

價額調査ノ外ニ設備器具器械ニ在リテハ專賣局長官ノ決定セル種類品目ニ該當シ且必要ト認メタル制限ノ數量以下ニ非サレハ交付金ヲ下付スヘカラス然ルニ是等種類ノ雜多ナル地方ニ依リ品名ヲ同クシテ構造用途ヲ異ニスルモノアリ構造用途ヲ同クシテ品名ヲ異ニスルモノアリ又製

造方法ノ異ナルニ從ヒ特異ノ物件アリテ一々調査物件ヲ規定ノ品目ニ照合シテ鑑別ヲ爲スハ談
容易ナルカ如クニシテ實地ノ調査ハ甚困難ナルモノアリ且當事者常時使用セサルモノニ對シ交
付金ノ下付ヲ申請シ虛偽ノ申述ヲナス如キモノアリテ其ノ真相ヲ查定スル如キハ調査員多大ノ
苦心ヲ要シタル所トス

斯クシテ各專賣支局ニ於テハ豫備調査ヲ進行スルト同時ニ本局監督員ノ實地監督ノ結果支局ノ
調査其ノ當ヲ得サル爲變更スルノ必要ヲ生シ又ハ規定ノ解釋ニ變更ヲ來セルモノアリシ等ノ爲
既成調査ヲ覆シテ再調査ヲ爲スノ止ムヲ得サルモノアリ或ハ一支局内出張所等ノ取扱ニ權衡ヲ得
サル爲支局長ニ於テ再調査セルモノアリ調査員ハ其ノ時々複雑ナル調査ノ全部ニ互リ改査再調査
行ヒ此ノ如キモノ再三再四ニシテ漸ク豫備調査ヲ結了スルヲ得タルハ九月下旬ニ及ヘリ

豫備調査ハ時恰モ初夏ヨリ初秋ニ及ヒ盛暑ノ候最事務ノ繁劇ヲ告グルニ當リ内ニハ納付鹽賠償
金額ノ調査アリ鹹水賣渡代金ノ調査アリ標準價格ノ評決アリ爲ニ短キモ三時間長キハ十時間ノ
居殘勤務ニ從事シタル例稀ナリトセス而シテ外ニハ炎天ヲ冒シテ鹽田ヲ奔走シ段別ノ調査ニ加
工ノ設計ニ或ハ工費ノ見積ニ方リ又ハ蒸熱堪ヘ難キヲ忍ヒテ煎熬場内ニ入り建物設備器具器械
等ノ構造ノ大小材料ノ良否等ヲ調査スヘキ實地ノ事務アリ其ノ艱苦ハ實ニ想像ノ外ニ出ルモノ
アリ或ハ峻坂ヲ越ヘ風雨ト戰ヒ炎熱ニ曝露シ連日ニ互リ殆ト寧處ノ遑ナク爲ニ或調査員ハ其ノ
事務ノ煩勞ト其ノ責任ノ容易ナラサルヲ痛慮シ遂ニ病床ニ呻吟スルニ至リ其ノ稍癒ユルヤ強テ
出勤調査ニ從事シタル爲重患ニ陥リ遂ニ起ツ能ハサルニ至リタル事實アリ又或調査員ハ劇務ニ
執掌中咯血シテ遂ニ其ノ職ニ斃ルルニ至リタル事實アリ是等同情スヘキ幾多ノ事實ハ如何ニ調
査事務ノ繁劇ナリシカヲ證スルト同時ニ亦如何ニ調査員カ忠實熱心ニ其ノ職ニ盡シタルヤヲ認
ムヘキナリ

明治四十三年度整理交付金見込額表

支局名	業		製鹽地	建物	省令		計
	鹽製造者	鹹水製造者			第五條 設備器具器械	第六條 器具	
東京	一、三〇〇、七八九	七、一九二	二、八九五、五五一	二、二七〇、三三五	五、五四四、三二四	八、三七、八六九	一、一八五、六二五
水戸	一、七五〇、六八一	—	一、〇四一、五七五	六、一六、一八二	二、八〇七、九四三	六、五〇〇、〇三〇	四、七七一、三八三
三春	九、六二七、五六六	—	四九、一七六、四二八	一、三、〇〇三、四四五	一、七、三九九、九三三	八、五六、二一六	九、〇〇〇、三、三五七
小出	一、三七〇、六二六	—	一、四〇〇、九七七	二、一、七七一、四二二	三、五七四、七三三	一、〇、四四五、五九九	二、一、一九八、〇一七
名古屋	三、一三五、三六〇	四、一、八九七	二、四九九、四七三、六七九	二、〇〇一、三六三八	三、〇、二六、二八五	七、四九二、四三八	三、〇〇〇、三、五二七
神戶	七、三三三、八三八	—	五五、五六三、〇三二	九、一八六、二八七	三、五八二、七六九	七、七〇〇、九四四	七、六、四三三、八九〇
高梁	五、四〇七	—	一、三九、五〇八	二、三六、六〇〇	三、七四、一〇四	二、六、一〇〇	一、〇、六、七三〇
阪出	三、七三、三九〇	—	六、一九九、八六一	五、二八、五六五	一、六四、一〇二八	三、七、五七六	七、二、九七、四一〇
撫養	三、三三三、六七〇	一、三二二、六四八	三、八九九、三三六	四、四九九、七八九	六、五八、一三二	五、四、二四、五六五	六、〇〇〇、〇〇〇、三四九
熊本	三九、二七九、六五三	—	三、六四八、七六一、八〇	三、三、五七七、九七五	四、四、三三、四一三	三、九、七四、一三六	四、八、五、〇〇〇、三五七
鹿島	一、六、八四八、五五九	—	一、七、一、五九一、〇三二	一、三、五二七、三三三	一、〇、一、〇、六、九七〇	一、三、八、〇〇、一、四三三	二、二、三、四、四三、九九六
計	二、三、三、三、四九九	一、六、四、〇、八三六	九、五、五、九、七、五、九	一、〇、四、一、二、七、六、九	一、五、一、〇、三、四、八、〇	一、三、一、一、四、四、六、〇	一、三、五、六、四、五、六、〇、三五五
歩合	九〇、九〇	一〇、一〇	〇七、〇七	七〇、七〇	一一、一一	一一、一一	〇〇、一〇〇

備考

- 一 本表ハ豫備調査ノ見込額ヲ計上シタルモノトス
- 二 本表金額ノ内ニハ厘位切捨トナルヘキモノヲ包含ス

第三款 交付金申請

申請書ノ提出方ニ關シテハ豫テ各出張所ニ於テ常ニ當業者ニ對シ周到ナル注意ヲ加フル所アリタルヲ以テ其ノ期限ヲ誤リタルモノ殆ト稀ニシテ本人旅行不在ノ爲提出ノ期ヲ逸シ又ハ地主カ其ノ所有地ノ申請ヲ小作人ニ依頼シ置キタルニ小作人ハ地主ニ於テ直接請求スヘキコトナルヘシト誤信シ爲ニ其ノ期ヲ失シ又ハ郵便ノ發送ヲ遅延シ其ノ到達カ期限ヲ經過シタル爲請求權ヲ失ヒタルモノ各一人アルニ過キス而シテ尙交付金額僅少ニシテ請求額カ其ノ請求ニ要スル費用ト手數ヲ償フニ足ラスト認メタルモノニ對シテハ臨機請求權ノ拋棄ヲ勸誘シ以テ官民相互ノ便